

(捨印)

担保不動産競売申立書

印紙

岡山地方裁判所第3民事部 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日

債権者 ○ ○ ○ ○

代表者 ○ ○ ○ ○ ○ ①

電話

F A X

当事者 別紙目録のとおり

担保権 }
被担保債権 } 別紙目録のとおり
請求債権 }

目的不動産 別紙目録のとおり

債権者は、債務者（兼所有者）に対し、別紙請求債権目録記載の債権を有するが、債務者がその弁済をしないので、別紙担保権目録記載の担保権に基づき、別紙物件目録記載の不動産の担保不動産競売を求める。

本件不動産につき、入札又は競り売りの方法により売却を実施しても適法な買受けの申出がなかったときは、他の方法により売却することについて異議ありません。

* 二重開始、一括競売（民法389条1項）、仮差押の本執行の場合はその旨記載する。

（申立書追加記載例参照）

添付書類

- | | | |
|---|-----------------|----|
| 1 | 不動産登記事項証明書 | ○通 |
| 2 | 固定資産公課証明書 | ○通 |
| 3 | 代表者事項証明書 | ○通 |
| 4 | 住民票写し | ○通 |
| 5 | 不動産登記法14条の地図の写し | ○通 |

(捨印)

当事者目録

〒〇〇〇〇－〇〇〇〇〇

〇〇市〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

債権者 ○ ○ ○ ○

代表者〇〇 ○ ○ ○ ○

〒〇〇〇〇－〇〇〇〇〇

〇〇市〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

債務者兼所有者 ○ ○ ○ ○

- * 資格証明書及び住民票の記載に合わせる。
- * 異体字は、手書きでも構わない。
- * 登記簿上の表示が異なる場合は、併記する。(当事者目録記載例参照)

(捨印)

担保権・被担保債権・請求債権目録

1 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の〇〇権

(2) 登記 岡山地方法務局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号

2 被担保債権及び請求債権

(1) 元金 〇〇円

ただし、令和〇〇年〇〇月〇〇日の〇〇契約による〇〇
金（弁済期令和〇〇年〇〇月〇〇日）

(2) 利息 〇〇円

ただし、上記元金に対する、令和〇〇年〇〇月〇〇日から
令和〇〇年〇〇月〇〇日までの、約定の年〇〇パーセントの
割合による利息金

(3) 損害金

ただし、上記元金に対する令和〇〇年〇〇月〇〇日から
完済まで約定の年〇〇パーセントの割合による損害金

*設定されている担保権が物件により異なる場合は、物件を特定する。

例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定（物件〇〇）

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定（物件△△）

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件〇〇）

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件△△）

* 担保権・被担保債権・請求債権の記載例参照

* 期限の利益喪失文言記載例参照

(捨印)

物件目録

- 1) 所 在 ○○市○区○○町○○丁目
地 番 ○○番○○
地 目 ○○
面 積 ○○. ○○平方メートル
- 2) 所 在 ○○市○区○○町○○丁目○○番地○○
家屋番号 ○○番○○
種 類 ○○
構 造 ○○
床 面 積 ○階 ○○. ○○平方メートル
○階 ○○. ○○平方メートル

* 物件毎に所有者が異なる場合は、所有者を記載し、持分がある場合は、持分を記載する。(物件目録の記載例参照)